健康ウォッチング

東陽病院 副院長 伊藤 文憲

胆石症について(2)

横芝町の皆さん今日は。前回の胆嚢胆石に続いて胆管胆石のお話です。胆嚢に比べて胆管は胆汁の通り道に当たりますので、ここに結石があるといろいろな障害がみられます。胆汁の通過障害による黄疸、細菌感染症による発熱が見られます。胆石が胆管の出口の乳頭部にはまり込むと38度以上の発熱にショックや意識障害を伴う急性化膿性胆管炎を起こし、早急な対策がないと死に至る病態となります。

胆管の結石は胆嚢で作られたものが移動してくることが大半です。稀には肝内胆石が胆管に降りてくる場合もありますので術前の診断が大切です。腹部超音波や腹部CTにてスクリーニングを行い、精密検査としては肝臓に針を刺して胆管を造影する方法と、内視鏡を用いて十二指腸側から胆管に造影剤を注入する方法があり、結石の部位と個数、胆管の形状等の正確な診断が可能となります。

黄疸や発熱の見られない胆管胆石は、腹痛発作により発見されることが多く、この段階で治療が行われると、胆管胆石も心配いりません。薬では結石の除去は無理ですので、無症状の時期に正確な診断の後に外科的な治療が最もお薦めですが、高齢者や心臓・呼吸器等に合併症を持っている場合には手術が困難なこともあります。手術によらないで胆管胆石を採る方法としてはふたつあります。ひとつは胆嚢胆石の時に述べた体外衝撃波により結石を破砕・縮小して十二指腸に排出する方法です。もうひとつは、内視鏡を用いた結石除去術です。内視鏡を十二指腸まで入れて、胆汁の出口である乳頭部に小さな切開を入れて特殊な内視鏡用の器具を用いて結石を除去します。結石が大きい場合には体外衝撃波に内視鏡的乳頭切開を追加して結石の除去を行うこともあります。胆管胆石を内視鏡的に除去した後に胆嚢胆石などが残った場合には前回述べたように胆嚢胆石の治療法に準じます。溶解療法、体外衝撃波や腹腔鏡下の胆嚢摘出術を行います。

しかし、急性の胆管炎症状がみられた場合には、のんびりとした治療は出来ません。早急に胆管炎を改善しないと、前に述べたショックを起こす危険があります。抗生物質だけでは治療は困難です。皮膚を通してチューブを胆管に入れて炎症を取る方法（経皮的胆汁ドレナージ）や内視鏡を用いてチューブを胆管に入れる方法（内視鏡的ドレナージ）を行い胆管炎が改善した後に、前に述べた手術や内視鏡的結石除去術を行います。このように胆管胆石は時に重症化することがありますので胆管炎を起こさない段階での治療が望ましく、胆石のはまり込む嵌頓状態では、緊急に経皮的胆汁ドレナージや内視鏡的ドレナージが必要となります。以前に勤務した病院では年間十数例の緊急処置を行っています。東陽病院でも緊急時に備えて器材が準備されており、いつでも実施可能となっています。

文芸

俳句

波の音は子守歌なり新松子（しんちじり）
渡り鳥北朝鮮（きたみなみ）と韓国の掛橋に
今関満喜子

白砂浜羽衣の松新松子
背丈より小さな松の新松子
小林 順子

灯台に憩ふ窓辺や鳥渡る
学園祭送迎の門鳥渡る
福田 幸子

もの燃やす煙あちこち台風禍
松島や木木に連なる新松子
玉虫 栗扇

海鳴りす青松毬（あをまつかさ）の揺れどほし
青松毬燈台に見る沖の船
戸村 静華

渡り鳥群それぞれの高さあり
新松子松原越しや安房の海
藤代 ゆう

群なして翔ぶや蒼天渡り鳥
帰去来の辞や去り行ける渡り鳥
今関 茂生

人の世は人それぞれや渡り鳥
木守柿天辺（てっぺん）は鳥に残しやり
若梅あやめ

月光の滴（しずく）となりて鳥渡る
知恩院月の鐘楼鳥渡る
選者 山口 一秋

短歌

病癒え復帰せる友に期せずして
シナリオになき拍手湧きたつ
宇井 ちい

秋の陽に干せし布団の夜更けても
なおふっくらとぬくみ残せり
八角 三枝

黒き翅しめり持てるをひらき閉ぢ
揚羽の蝶は柚子の葉にゐる
秋葉 悦子

夏バテに効くと聞かされしにが瓜を
元気もらふと強火に炒む
押尾 輝子

透きとほる川の流れの石の間を
水に逆らひ鮎走る見ゆ
池田 春江

身長が百四十を切る今年
洗濯物を干すによろめく
鈴木 やす

事故の後額（ひたい）の傷をかくさんと
持つファンデーションも使はず久し
吉岡 信子

明日はまた木陰なすらむユリの樹は
サービスエリアの夜を静もる
西山満里子

しあわせは声にも出づると言ふ友に
半音上げて吾はこたふる
佐瀬 初音

函館の弟からの馬鈴薯は
今日の夕餉にサラダとなりぬ
田崎 尚美

現（うつ）し身ををりふしに襲ふ激痛は
耐へるといふを知れと如くに
永藤 滋

神馬（かんのま）御輿の先頭をゆく
選者 斎藤つね子